

# 小須戸公民館報

訂館 須戸 小須戸 公民館  
発行所 小中 須戸 公民館  
発行人 岡 謙 吉  
発行日 毎月 15 日



戦後50年経ち、みんなの心には「戦争」の二文字はない。が、歴史の事実は子供たちに伝えなければならないのではないのでしょうか。

## 座談会 「戦後50年を顧みて…」 — 戦争を知らない世代へ —

公民館と小須戸老人クラブ連合会共催の「生きがい講座」では、太平洋戦争前後の激動の時代を耐え、たくましく生き抜いて来た五十年を顧みて、次の世代に伝えるべきものは何か、を考えてみようということで、座談会をもって語り合いました。

司会 戦後五十年、終戦前後を中心に皆さんにとって忘れ難い出来事はない思い出をお聞かせください。幸い今日は若い世代の方からも参加していただきまして、聞き役がいて話すのに張り合いがあるかと思えます。よろしくお祈りします。

### 戦争に奔走された青春時代

司会 それでは、平間さんから終戦当時の事をお話ください。平間 私は昭和十九年に国民学校(現在の小学校)高等科を卒業しましたが、当時は先生の声は「天の声」というような教育でしたから、卒業式のあとで先生に呼ばれて、横須賀の海軍工廠(特殊潜航艇を造る)に行くように言われました。



中央左から小池さん、平間さん、馬場指導員

### ちょこっと一言 (95)

#### 「私の夢」

年をとってからの私の夢は、孫の手を引いて散歩することであつた。運良く昨年、外孫ではあるが、一緒に手をつないで、散歩することができ、うれしくて仕方がありませんでした。人間の幸せなんか、つまらぬ、当たり前のことなんだとつくづく



矢代田十一 西村弘男 さん

づく感じました。これからの希望は、外孫ではなくて、毎日孫と生活出来る日があることを祈って、毎日の生活を健康に注意して頑張るつもりです。それにしても、不思議に思うのですが、どうして同じ赤ちゃんでありながら、子と孫では違うのでしょうか。今年の春は例年になく待遠しいです。必死でした。

### 歴史の事実を正しく伝えよう

司会 この辺りで若い世代の方々からのご意見をお聞かせください。小池 知らなかつた事を色々聞かせていただきました。私は、十八年生まれです。生活に不自由した事なく育ちました。三十八年は小学生でしたから、豪雪や地震で大変だったのを憶えています。これから私も今、皆さんから聞いた事や子供たちに語り伝えることができると、考えさせられます。

### 「人間は生かされている 生きて帰れた自分を感ずる」

司会 中国の人の人間性の大らかさと言いますね。次に、近藤さんはいかがでしょう。近藤 私は昭和十七年に志願して関東軍情報部に入りました。私の任務は諜報活動、いわゆるスパイですね。ですから、軍服でなく、私服で行動するので、今のモンゴルのウランバートルまで行きました。職務柄、私は終戦の一年前にはすでに敗色の情勢は分かっていたのですが、秘密事項でした。そんなわけで早く帰国しようと思えば帰れたのですが、一般の人を置いて自分だけ帰れなくて残ったので、戦犯として二十五年までシベリアに抑留されました。独房に六十数日も入れられましたが、極寒の地で十一月には零下四十度にもなるのですが、よく生き

### 「出征兵士の家」を覚悟して

白井 私の夫は、二十年の九月四日入隊の召集令状(赤紙)をもらいましたが、八月十五日に主音放送があり、戦争に行かなかつたのです。私は「これで夫は戦争に行かずに済む」とホッとした気持ちでした。しかし、夫は五十九才で病死してしまいました。

### 高度成長で得たものは?

高野 その頃から物資が豊富になってきましたね。司会 池田首相が「所得倍増」田中首相が「列島改造論」を持ち出し、ますます活気が出ました。

平間 その頃はまだ車を持っていない人は本当に少なく、小須戸の町でも自家用車が四台位しかなかつたようですが、年々増えましたね。車の発達が文化の発達をうながしたとも言えます。

### 司会

テレビの普及もどんどん進みましたね。館長 あの頃は災害もいくつも重なりましたね。三八豪雪・水害新潟地震などが続きました。白井 三八豪雪の時、うちの長男が新潟の高校から何時間もかけて雪の中を歩いて帰って来ました。連絡もとれずに心配しました。



左から白井さん、須藤さん、高野さん、菅森さん、近藤さん、岡館長

司会 まだまだ語りつくせないこともあろうかと思いますが、今日のような話は、家庭の中でも、子や孫にも聞かせる機会を持つてもらいたいし、若い世代の人にも、もう年寄りの話は聞かない。と言わないで、私たち日本人の歴史として戦争の悲惨さや戦後の復興に努力した姿を正しく語り継いでいってほしいと思います。

### これからの私たちは……

約二時間にわたり、戦争当時のことを赤裸々に話していただきました。戦争を体験された方々の苦痛や悲惨さを改めて実感しました。この忘れてはならない過去を今の若い人たちにどう理解されているかわかりませんが、いつかの戦争が起こらないとは言えません。戦争というものはあつてはいけないものだと強く認識していかなければなりません。子や孫たちには決してこの体験はさせたくないと感じます。いつまでも、いつまでも……

**座談会出席者**

<b>老人クラブ連合会</b> ・菅森 朝夫さん(本町5)…司会 ・近藤 秀明さん(新町2) ・平間 昭一さん(天ヶ沢2) ・高野 ツギさん(文京町2) ・須藤 キイさん(矢代田1)	<b>若い世代の方</b> ・小池 昇さん(新町4) ・小柳 えり子さん(横川浜)
--	---

公民館 岡 館長

**第十五回新春ソフトテニス 小須戸大会結果**  
一月七日(日)町民体育館において新春ソフトテニス小須戸大会が開催されました。  
一位 木伏・藤田組(小須戸中)  
二位 菅藤・谷組(見附西中)  
三位 大山・鈴木組(三条四中)  
樋口・大山組( )

